

平成30年度教育委員会の事務に関する点検・評価

目 標	施 策	主な取組	外部評価委員会評価
1 豊かな心と健やかな体の育成	1 子育て支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て支援センター機能の充実</li> <li>○ 子育て支援のネットワークづくり</li> <li>○ 保護者に対する子育て支援</li> <li>○ 豊かな心と健やかな体を育てる幼児教育・保育の充実</li> <li>○ 幼児の読書活動推進</li> <li>○ 地域の人たちなど様々な人との関わりの推進</li> <li>○ 幼小との円滑な接続と連続性の確保</li> <li>○ 相互扶助理念の定着</li> <li>○ 人権・平和・民主主義を尊ぶ学習の推進</li> <li>○ 道徳教育の推進</li> <li>○ 学校保健体制・運営の確立</li> <li>○ 食育の推進</li> <li>○ 運動部活動への支援</li> <li>○ 子育て世代への支援</li> <li>○ 地産地消による学校給食の充実</li> <li>○ 衛生的で安全・安心な給食施設の環境整備</li> <li>○ 地域や家庭と連携した学校給食における食育推進</li> </ul>	評価 A 外部評価委員会意見 ・子供たちは学校給食を楽しみにしている。 ・道徳教育の取り組みがニセコ小学校で3年目を迎え、町の施策と学校経営の取り組みは関連しており、しっかりと進められている。
	2 幼児教育・保育の推進		
	3 人権・道徳教育の推進		
	4 健康な体づくりの推進		
	5 学校給食の推進		
2 生活習慣と社会性の育成	6 家庭教育支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭教育学級の実施</li> <li>○ 子ども議会の実施</li> <li>○ キャリア教育の推進</li> <li>○ 外部人材等による特別授業の実施</li> </ul>	評価 A 外部評価委員会意見
	7 社会参画・体験教育の推進		・職場体験やプロジェクト発表の場を、他の年代の子どもたちも聞けるような場があると良い。
3 確かな学力の育成	8 ニセコスタイルの一貫教育推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ニセコスタイルの教育全体像の構築</li> <li>○ 特色ある教育の実践(英語、ニセコ学)</li> <li>○ ニセコスタンダードの定着、望ましい生活習慣・家庭学習環境づくり</li> <li>○ 多様な指導方法実現や学校運営を支える教職員配置</li> </ul>	評価 A 外部評価委員会意見
	9 特別支援教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校における組織的な特別支援教育活動</li> <li>○ 学校・関係機関の連携・情報共有、相談・指導への反映</li> <li>○ 支援員の配置による通常学級での学習支援</li> </ul>	・ニセコスタイルの教育、特別支援教育については、着実に進んでいると感じる。 ・ニセコ小学校において年度途中から特別支援が必要となった児童がいたため、新たに支援員を採用していただいたことはありがたい。
4 学校経営の充実	10 コミュニティ・スクールの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニティ・スクール委員会の運営・活動支援</li> <li>○ 学校を支援する活動、児童生徒の地域活動への参加に係る支援</li> <li>○ 学校評価の実施</li> <li>○ 保護者・町民への情報発信</li> </ul>	評価 A 外部評価委員会意見 ・コミュニティ・スクールについては、着実に進んでいると感じる。
	11 町立高校(ニセコ高等学校)の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魅力ある教育課程の編成と実施</li> <li>○ 中学校との連携・接続の強化</li> <li>○ 学校・町教委が主体となった学校振興</li> </ul>	・生徒の将来を見据えた人材育成を意識した、高校の学校運営を評価する。高校で培った様々な資質能力を社会人として発揮できるように、日々の教育活動をされていると受け止めている。
	12 教育相談・生徒指導支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いじめへの対応</li> <li>○ 不登校への対応</li> <li>○ 教育相談・生徒指導充実への支援</li> </ul>	・高校生が頑張っている姿を見せることにより、町内の子どもが、ニセコ高校へ進学したいと思えるようなきっかけづくりになると良い。 ・高校の体育館の一般利用については、まだ浸透しきれていない。周知により今後増えることが予想される。
5. 教職員の資質・能力の向上	13 教職員研修機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員の自主的研修活動への支援</li> <li>○ 教職員が校種を越えて研さんする機会の提供・支援</li> </ul>	評価 A 外部評価委員会意見 ・教職員が積極的に各種研修に参加しており、そのための支援を受けている。

施策の基本方向 学びの気運を育む

施策の目標 9 多文化共生の推進 自己評価 A達成 B一部達成 C未達成

施策番号	施策名	施策担当	
目標・内容	実施年月	実施状況	課題
施策の、ニセコ町は人口が微増しており国内外から移住する人が多くいます。お互いの文化的な違いを認め合いながら、同じ地域社会の構成員として共に生きていくため、町民の多文化理解能国際理解・能力の向上やコミュニケーション能力の向上などを図り、国内外交流・国際理解を推進します。			
事業名	後期5年計画の事業目標の内容	既存の目標内容	他の目標内容
25-1 国際理解、多文化理解の推進	放課後子ども教室での国際交流員等による定期的な学習を実施するほか、ニセコ町国際交流推進協議会との連携により、あそぶつくを会場とした交流事業の実施など、町民の国際理解、交流の推進を図ります。また、寿大学においても、同様の学習機会提供を進めます。	・幅広い年代を対象とした国際交流の機会の提供 ・ニセコ町国際交流推進協議会との連携	A ・国際交流員による英会話交流を毎週1回実施した「アンソイングリッシュ」 B ・放課後子ども教室での「英語で遊ぼう」のプログラム化 C ・寿大学での国際交流機会の検討
25-2 多様な交流機会の確保	歴史的な交流都市である滋賀県高島市マキノ地区や鹿児島県薩摩川内市との交流・訪問事業を継続実施するとともに、「マキノ・ニセコ交流会」の活動を継続し、町民の多様な交流機会を確保します。	・旧姉妹都市や有島武郎とゆかりのあるまちとの交流事業を通じた郷土愛と自立意識の醸成	A ・滋賀県高島市への児童・生徒訪問 B ・鹿児島県薩摩川内市からの児童・生徒の受け入れ C ・計画どおりに実施できた。 ・訪問事業は、改善を要する。

目 標	施 策	主な取組	外部評価委員会評価
6 教育環境の充実	14 ICT教育環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ICT機器を使った授業づくりへの支援</li> <li>○ 教職員向けICT環境の整備</li> <li>○ 交通安全・交通事故防止の活動</li> <li>○ 不審者や犯罪から児童生徒を守る防犯対策</li> <li>○ 災害から児童生徒、学校を守る防災対策</li> <li>○ スクールバスの安全運航</li> <li>○ 学校における適切な教職員服務管理、組織的な危機管理</li> <li>○ ニセコ高校屋内体育館の再整備</li> <li>○ 近藤小学校屋内体育館の改修</li> <li>○ 高校寄宿舎の改修</li> <li>○ 教職員住宅の改修</li> <li>○ その他学校教育施設の營繕</li> <li>○ 教育委員会議運営の充実</li> <li>○ 教育委員会活動の充実、情報発信</li> <li>○ 教育委員の見識向上への支援</li> <li>○ 教育委員会活動状況の点検、評価</li> </ul>	<p>評価 A</p> <p>外部評価委員会意見</p> <p>・不審者情報が多発している中で、教育委員会では情報の周知を迅速に行っている。各学校においては、発生状況等にもよるが、それぞれの校長の判断により、安全第一で対応をしている。</p> <p>・5年生を対象に防犯教室を実施していることもあり、少しでも子供たちの防犯意識も養われていると感じる。</p> <p>・学校では、交通安全教室を実施し自転車の乗り方の指導を行っており、保護者あてに自転車の点検等お願いをしている。</p>
	15 学校危機管理体制の確立		
	16 学校教育施設の充実		
	17 教育委員会運営の充実		
7 生涯学習・スポーツの充実	18 生涯学習機会の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習ニーズの把握、リーダー養成</li> <li>○ 関係機関と連携した学習機会の提供</li> <li>○ 学習成果活用の場の充実</li> </ul>	<p>評価 B</p> <p>外部評価委員会意見</p> <p>・有島記念館は、様々な貴重な展示品を展示する場であり、来館者も増えているので、記念館周りの環境も含め整備は検討した方が良い。</p> <p>・アスリートを招いたりしてスポーツに力を入れているので、子供たちもお世話になっている。</p> <p>・これまでの事業で実績を出しながら、一方では施設整備や事業の見直しなど課題も出てきている。</p>
	19 生涯スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域や種目別競技団体などのスポーツ活動の促進</li> <li>○ スポーツ指導者やリーダー養成</li> <li>○ レクリエーション的スポーツや健康づくりが目的のスポーツ活動の幅広の拡大と発展</li> <li>○ ウィンタースポーツの振興</li> </ul>	
	20 生涯学習・スポーツ施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生涯学習・文化施設の利用促進に向けた營繕</li> <li>○ スポーツ施設の修繕や整備</li> <li>○ 有島記念館周辺環境の維持</li> </ul>	
8 文化・芸術の振興	21 文化伝承・文化財保護		<p>評価 A</p> <p>外部評価委員会意見</p> <p>・文化活動も盛んで、内容も工夫していて充実した取り組みを年間通して実施されている。</p>
	22 文化・芸術体験機会の創造		
	23 読書の推進		
	24 有島記念館の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化財の調査・保護・活用</li> <li>○ 地域学習・文化伝承の推進</li> <li>○ 文化・芸術鑑賞機会の充実</li> <li>○ 子どもの鑑賞機会の提案</li> <li>○ 学習交流センターあそぶっくの利用促進</li> <li>○ 学校図書館の充実</li> <li>○ 本を身近に感じる取組の推進</li> <li>○ 有島武郎の人、作品、思想の継承と文学館機能の充実</li> <li>○ 町の歴史・自然等に関する資料の収集・保存・展示事業を通した郷土博物館機能の充実</li> <li>○ 美術作品の収集・保存・展示事業を通した美術館機能の充実</li> <li>○ 音楽及び講演会事業などを通した文化ホール機能の充実</li> </ul>	
9 多文化共生の推進	25 国内外交流・国際理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国際理解・多文化理解の推進</li> <li>○ 多様な交流機会の確保</li> </ul>	<p>評価 A</p> <p>外部評価委員会意見</p> <p>・交流事業は参加者の選考方法や行程等、見直しを図る。</p> <p>・継続するということは大変なことだが、今後も引き続き改善を図りながら、子供たちのために続けていってもらいたい。</p>

